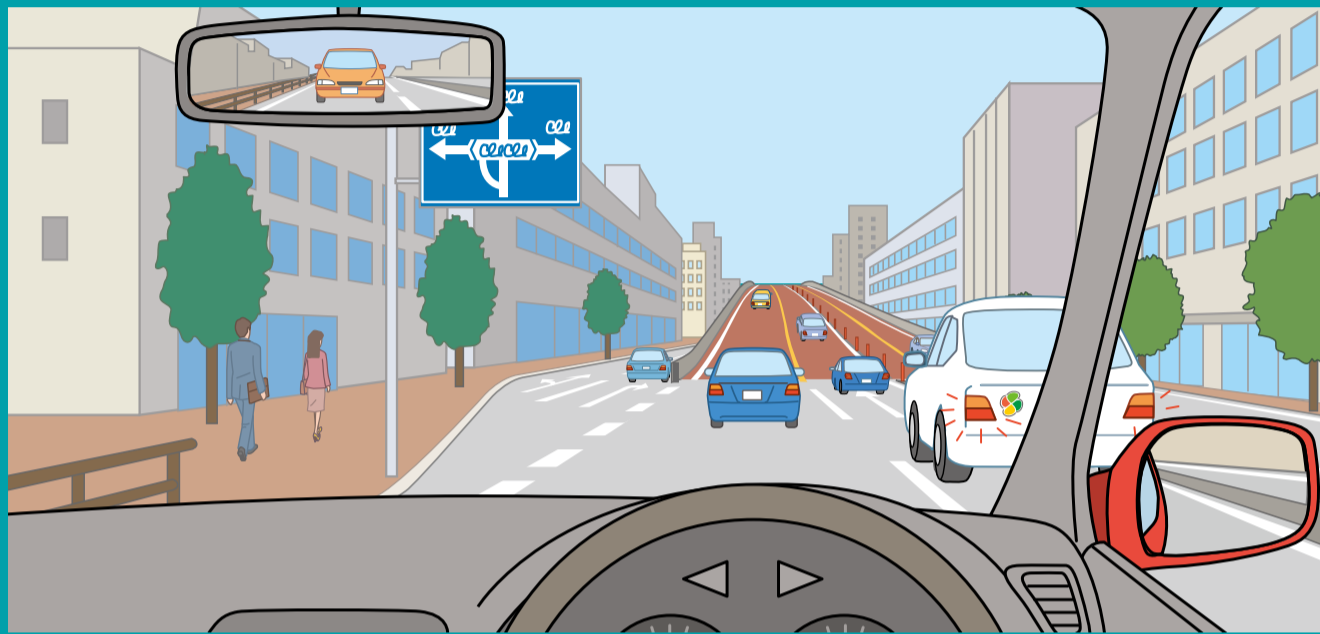


KYT 危険予測トレーニング

第 68 回 クルマの多い幹線道路（四輪車編）

あなたは片側二車線の左車線を走行しています。
立体交差に差しかかっており、直進するため進路変更せず、
このまま進もうと思います。
安全に走行するためには、どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、交通量の多い幹線道路を走行している時の危険について考えてもらうための KYT です。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつければ良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト（カラー・A4版）」は下記 SJ ホームページでご覧いただけます。また PDF ファイルもダウンロード（無料）できます。

- 【使用上の注意】
- 営利目的での利用はおやめください。
 - 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
 - その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。
- 本田技研工業（株）安全運転普及本部
TEL：03（5412）1736 E-mail:sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業（株）

? SJ クイズ 四輪車編

- Q1** 平成 30 年中の交通事故件数を事故類型別にみると、車両相互で最も多いのは次のうちどれでしょう？
①追突 ②出会い頭衝突 ③右折時衝突
- Q2** (公財) 交通事故総合分析センターの分析で、衝突被害軽減ブレーキを搭載した自家用乗用車（普通・小型・軽）と未搭載車を比べると、搭載車の追突事故率は何%低くなっているでしょう？
①約 20% ②約 30% ③約 50%
- Q3** 平成 30 年中の高速道路における道路交通法違反の取締り状況で、車間距離不保持（必要な車間距離をとっていない）で摘発された件数は次のうちどれでしょう？
①約 3000 件 ②約 6000 件 ③約 1 万件



「解答」は 7 面下、「解説」は下記 SJ ホームページでご覧いただけます。
<https://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

第 5 回 Honda 交通安全ポスター・動画コンテスト結果発表

Honda では昨年 10 月から今年 1 月にかけて、「事故のない未来を描こう」～子どもたちの笑顔のために～というテーマで交通安全のポスターや動画を一般の方々から募集。今回は例年を大幅に上回る応募があった。Honda 社内での厳正な審査の結果、ポスター 5 作品、動画 4 作品に大賞、優秀賞、Honda 賞が贈られた。受賞作品は、Honda のホームページで公開されている。

【ポスターの部】



【動画の部】

